

GGSN/P-GW統合システム

NEC vMVNO-GW



世界初、NFVコンセプトを採用!
「L2接続」+「NFV」で
ライバルの1歩先を行く
MVNOソリューションを実現します。

vMVNO-GWは、NFV（ネットワーク機能の仮想化）コンセプトを採用し、L2接続をはじめMVNOビジネスに必要なさまざまな機能を仮想化プラットフォーム上で実現する、世界初のGGSN/P-GW統合システムです。初期投資のリスクを軽減する「スモールスタート」、MVNO事業の競争力強化に貢献する「コスト削減」「多彩なサービス」などのメリットを提供します。

お客様が抱えるこんな課題を解決します

激しい競争を勝ち抜くため、多彩なサービスを用意したいが…



- ユーザーのニーズに合わせたサービスを展開したい
- L3接続では機能面で制約が多い

L2接続

豊富な機能で多彩なサービスが展開できる!

L2接続が可能なvMVNO-GWなら、その豊富な機能を利用し、セキュリティの強化やプライベートアドレスの割り当てなど、ユーザーのニーズに合わせたさまざまなサービスの展開が可能です。

※L2→Layer2(レイヤ2)

MVNO事業に参入したいが、コスト面が心配…



- 初期投資額が大きすぎる
- トラフィック量に合わせた投資をしたい

NFV(ネットワーク機能の仮想化)

コストを抑えてスモールスタートが可能!

NFVコンセプトを採用したvMVNO-GWなら、汎用サーバ上でソフトウェアによってさまざまな機能を実現。1Uラックサーバ1台*からMVNO事業をスタートでき、初期投資額を大幅に抑えることが可能です。

※非冗長構成時

システムをうまく導入・運用できるか不安…



- サービスの発展に合わせてシステムを柔軟に拡張したい
- 技術的なサポートも必要

豊富な実績とノウハウ

新規参入するMVNO事業者を支えます!

NECはモバイル先進国日本において、長年にわたりモバイルコア製品を提供しており、その実績とノウハウには卓越したものがあります。これらを活用したサポートと、継続的なサービス内容の拡充により、新規参入するMVNO事業者を全力で支援します。

業界注目の「NFV」をいち早く採用したNEC vMVNO-GW

■ NFVとは

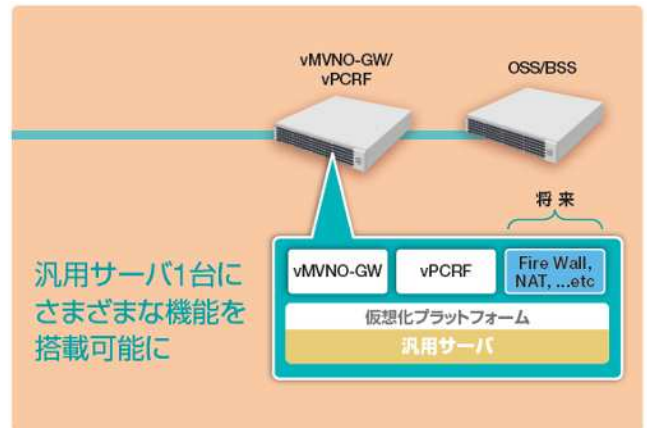
ネットワーク機能の仮想化、NFV。このコンセプトを採用することで、従来のように専用装置を導入することなく、汎用サーバ上のソフトウェアでネットワーク機能を実現できるようになります。

● NEC vMVNO-GWのメリット

仮想化によるコスト削減に加え、省スペース化、省電力化などが可能です。また、システムをスモールスタートできるため、ビジネスに伴う投資のリスクを削減することができます。さらには、加入者の増加などによる事業規模の拡大に合わせて、システムを容易に拡張することができます。加えて運用・保守業務が簡素化されるため、TCOの削減にもつながります。

● 将来像

現在は、GW機能およびPCRF機能については汎用サーバの仮想化プラットフォーム上に搭載が可能です。将来的には、これら以外にもMVNOビジネスに必要なさまざまな機能を搭載することを予定しています。



vMVNO-GW ... Mobile Virtual Network Operator-Gateway (仮想移動体通信事業者 ゲートウェイ)
 PCRF ... Policy and Charging Rules Function (ポリシーと課金ルール機能)
 OSS/BSS ... Operation Support System (サービスの運用支援システム)
 Business Support System (ビジネス支援システム)

最小構成の場合はPCRF機能をGWと同一仮想化プラットフォーム上に搭載することが可能

■ NFVとL2接続の組み合わせでライバルの一步先を行くMVNOソリューションを

vMVNO-GWを導入すれば、これまで一般的だったL3接続よりも自由度の高いL2接続が可能になります。

L2接続では、IPアドレス管理、セッション管理、課金制御、QoS制御、APN管理、認証など、より詳細な設定が可能になるため、「ユーザ単位で総量規制サービスを提供したい」「多数の法人を対象としたサービスを拡大したい」「M2Mなど大量のIPアドレスを使用するサービスを実施したい」など、お客様のニーズに合わせて自由度の高い、多彩なサービスを提供できるようになります。

このように、NFVとL2接続を組み合わせたvMVNO-GWを導入することで、ライバルの一步先を行くMVNOソリューションを実現できます。

NEC vMVNO-GWが提供する主な機能

- 仮想APN機能
- 総量規制機能
- 課金収集機能
- DPI機能
- 認証機能
- その他(保守運用機能、ローミング機能、IPアドレス払い出し/外部サーバ連携など)

全世界でNECが選ばれる理由

■ NFV技術を世界で初めて商用化

2013年10月、NFVコンセプトを採用しモバイルコアネットワークを仮想化する「vEPC (Virtualized Evolved Packet Core)」を世界で初めて商用化。

マンマの通信インフラ構築プロジェクトに納入され、2013年12月より稼働を開始するなど、同分野で世界をリードしています。

■ モバイル先進国での豊富な実績

日本は世界でも有数のモバイル先進国ですが、NECは同国の移動体通信の創世期から現在に至るまで、一貫してモバイルコア製品を提供してきており、その技術力とノウハウには定評があります。

NEC キャリアサービス事業部

〒108-8556 東京都港区芝四丁目14-1 第二田町ビル

URL: <http://jpn.nec.com/tcs/mvno-gw/>

本カタログのシステム名、製品名、会社名、及びロゴは各社の商標または登録商標です。本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。本カタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。